

福島第一原子力発電所3号機付近での白煙発生について
(第二報)

平成23年3月14日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

本日午前11時1分頃、3号機原子炉建屋で、大きな音が発生し、白煙が発生しました。水素爆発を起こした可能性が考えられます。

パラメータ上、原子炉格納容器の健全性は保たれていると考えております。プラントの状態、外部への放射能の影響等については、現在調査中です。
(お知らせ済み)

午後0時現在、当社社員4名、協力企業作業員等2名が負傷（いずれも意識あり）しているため、現在救急車を要請中です。

午前11時44分現在、モニタリングポスト（MP6）付近の測定値は $20\mu\text{Sv/h}$ （マイクロシーベルトアワー）であり、これまでと比べて大きな変動はありません。

引き続き、関係機関と協調して、安全の確保に全力を尽くしてまいるとともに、周辺環境モニタリングを継続監視してまいります。

以上